

# 岩手県における施工効率向上に向けた取り組みについて

## 岩手県版「ワンデーレスポンス」ならびに「設計・施工技術検討会（三者協議）」の取り組み

岩手県県土整備部建設技術振興課 主任主査 たかはし まさひろ 高橋 正博

### 1. はじめに

岩手県においては、近年の公共工事入札に係る請負率の低下が顕著であり、受注者の利益率低下が叫ばれております。このことから受注者の「経営基盤強化支援」の一貫として、受発注者間で施工効率向上を図りつつ、受注者の利益率向上を図るため、試行的に平成20年度より取り組んでいる(1)岩手県版「ワンデーレスポンス」(以下「ワンレス」という)ならびに平成19年度より取り組んでいる(2)「設計・施工技術検討会」(以下「三者協議」という)について紹介します。

### 2. 取り組み

#### (1) 岩手県版「ワンレス」の取り組み

##### 1) 目的

ワンレスは、これまでも監督職員\*個々において実施していた「現場を待たせない」「速やかに回答する」という対応をより組織的なものとし、工事現場において発生する諸問題に対しても、より迅速な対応を実現しようとするものである。

試行に当たっては、工期短縮や品質確保等を目標に掲げ、受注者と発注者が共通認識のもとに協

力し、安全かつ円滑に工事を完成させ、もって受注者の「経営基盤強化支援」を図ることを目的とする。( \*監督職員とは、監督員、主任監督員、総括監督員をいう。)

##### 2) 実施方法

- ① 受注者より、ワンレス導入の希望があった場合は、受発注者間で協議し、実施の可否を決定するものとする。なお、発注者からのワンレス試行導入の働きかけもできることとする。
- ② 受注者は、工事を完成するに当たり、工期短縮や品質確保等の目標設定を行い、発注者へこの目標設定した内容を報告するものとする。 = 岩手県版ワンレスの特徴
- ③ 受発注者は、受注者から報告された目標設定をお互い認識し、ワンレスの主旨を十分踏まえつつ、その円滑な実施にお互い協力しあい工事を進めるものとする。
- ④ 発注者は、工事を進めるに当たり、受注者から質問・協議があった場合の回答は、監督職員が組織的に対応するものとし、基本的に「その日のうち」(ワンレス)に行うものとする。
- ⑤ 受注者は、工事完了後、発注者へ目標達成度を報告するものとする。また、受発注者間で、ワンレス試行の取り組みによる効果を確認することとする。
- ⑥ 詳細については、図 1 によるものとする。 = 岩手県版ワンレスの特徴

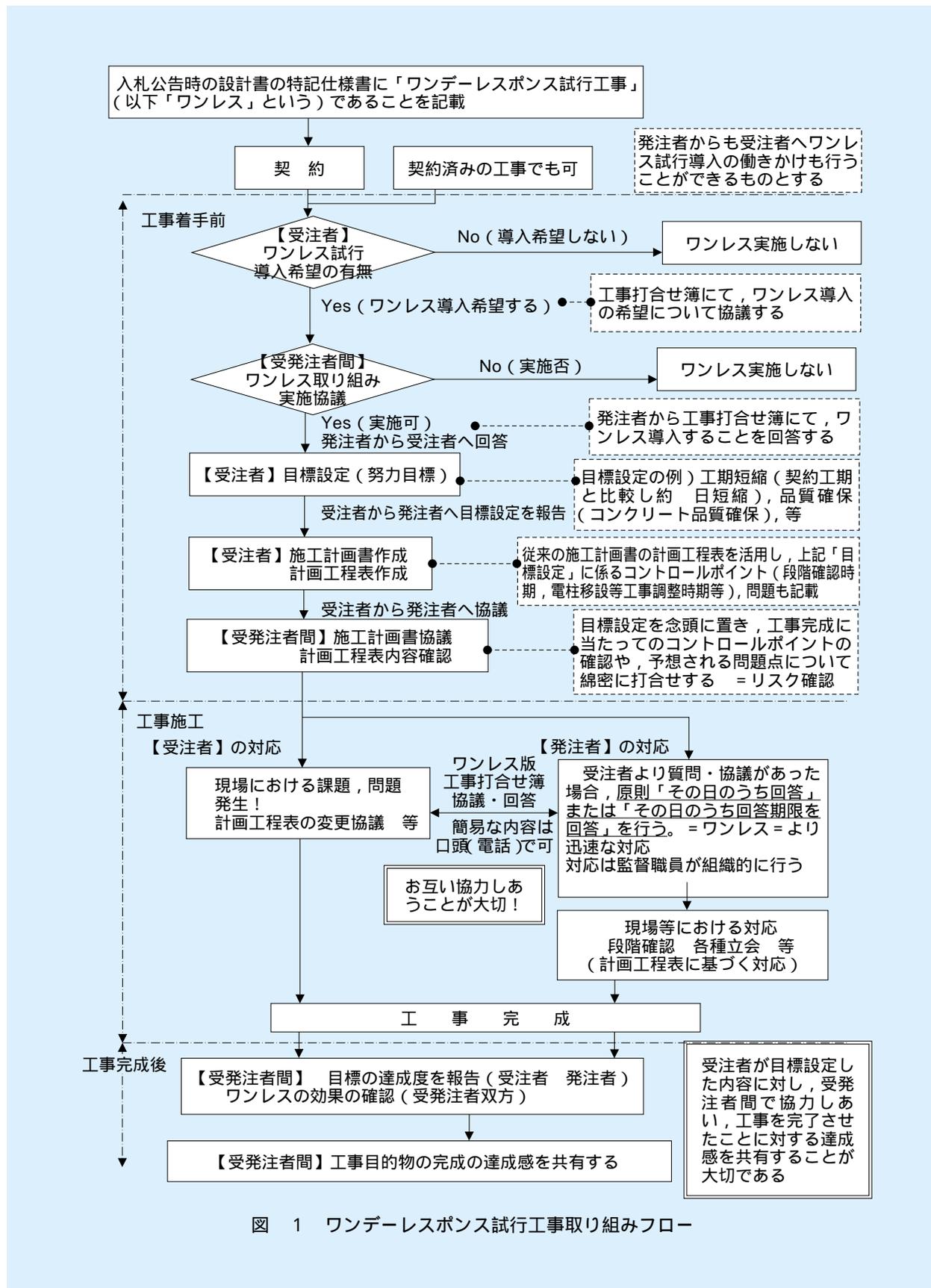


図 1 ワンデーレスpons試行工事取り組みフロー

3) 平成20年度の取り組み結果について  
 ① 道路維持, 道路改良, 急傾斜, 下水道等工事等19件について取り組んだ。

② 受注者側で設定した目標設定としては, 「工期短縮」「品質確保」等があり, おおむね目標達成ができ利益率向上に繋がっているものと思

われる。

- ③ 受注者からは、「受発注者間で従前よりも協力しながら工事を進め、目標達成ができた。」という好意見もあった。

(2) 「三者協議」の取り組み

1) 目的

発注者・施工者・設計者により構成させる「三者協議」を実施し、対象工事の設計思想・設計条件・施工上の留意点を工事着手前および施工途中に確認、共有することにより、工事の品質確保と円滑化を図るとともに、技術知識を三者間で相互に交換することにより、それぞれの一層の技術力向上を図るものとする。

2) 背景および課題

これまで、設計成果と現場施工の不整合点などについては、発注者が設計者と施工者の間に入り、調整を行ってきた。この流れでは、調整時間（伝達時間）のロスや設計と現場の不整合点の責任所在の不透明など合理的でない点があった。

- ① 発生した諸問題の解決に時間を要し、工事遅延が発生
- ② 設計意図が的確に伝達されないまま施工し、手戻り工事が発生 等

3) 取り組み件数

平成19年度は17件、平成20年度は30件と試行拡大している。

4) 試行概要

① 対象工事

重要構造物（橋梁，トンネル，ダム，堰，樋門等）を含む工事，その他発注者が必要と認める工事

② 実施フロー（図 2）

③ 効果

平成20年度試行終了後に三者に実施したアンケート調査結果 三者全体で96%が「非常に良かった」または「まあまあ良かった」と回答し、「良くなかった」との回答はなく、満足度の高い効果が得られ、受注者の利益率向上に繋がったものと思われる。

### 3. おわりに

「ワンレス」ならびに「三者協議」の取り組みは、受注者から好評を得られており、「経営基盤強化支援」に反映されているものと思われます。また、平成21年度は「ワンレス」と「三者協議」両方を組み合わせた工事を抽出し、これらをパッケージにしたASP（アプリケーション・サービス・プロバイダ）ソフトも活用するなど、さらなる受注者の利益率向上や発注者の業務の効率化に取り組んでおります。

今後は、いままでの試行結果を考慮し、受発注者間の良好なパートナーシップを築きつつ、さらなる取り組み拡大を目指し、なお一層受注者の「経営基盤強化支援」に繋げていきたいと考えております。

参考URL ワンデーレスポンスの取り組み：検索）岩手県 ワンデーレスポンス

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?of=1&ik=0&pnp=14&cd=12797>

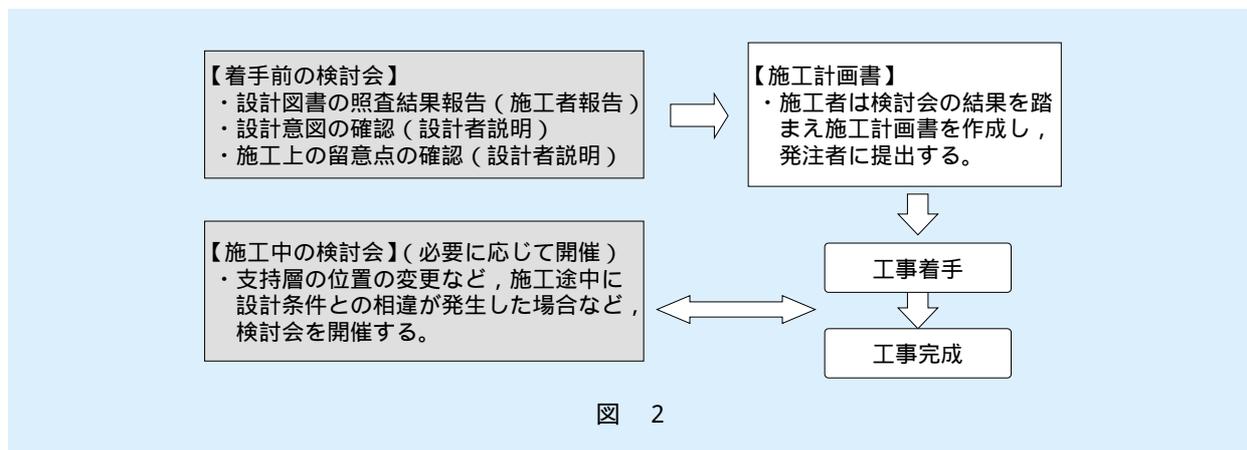


図 2